

PAULOS



Vol.99

2026 WINTER ISSUE

冬号

LETTER

地域の皆さまに医療をお届けする広報誌

パウロレター Vol.99

【発行】医療法人中山会 新札幌パウロ病院

【発行日】令和8年1月15日

ご自由にお持ちください。



基本方針

- 患者さんを自分の肉親と思う精神で接します
- 良質かつ適切なサービスの提供に努めます
- 愛され信頼される病院を目指します

「患者さんの目線」で優しい医療を

Contents

- + 新年のご挨拶
- + 外来診察医師表
- + ドクターコラム
『回復期リハビリテーション病棟について』
- + 医事課からのお知らせ
回復期リハビリテーション病棟の
入院費用について
- + イベント情報
- + 職員対談インタビュー
リハビリテーションスタッフによる
「パウロクロストーク」



医療法人中山会 新札幌パウロ病院



新年のご挨拶

NEW YEAR'S GREETINGS

新年あけましておめでとうございます。

患者さんならびにご家族の皆さま、そして日頃より連携をいただいている地域の医療機関・関係機関の皆さまに、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当院の医療・療養体制にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。当院は、障害者施設等一般病床、特殊疾患病床、医療療養病床および回復期リハビリテーション病床を有し、急性期治療後の継続医療から、リハビリテーション、長期療養に至るまで、患者さん一人ひとりの状況や思いに寄り添った医療とケアの提供に努めております。

人工透析、人工呼吸器管理、胃ろうなどの医療的ケアが必要な方や、常時見守りが必要な方にも安心して療養いただける体制を整えております。また、回復期リハビリテーション病床では、多職種が連携し、ADLの向上や在宅・施設復帰を目指した支援を行っており、患者さんご家族の思いを大切にケアを心がけております。

本年も、患者さん・ご家族にとって安心できる療養の場であるとともに、地域の医療機関の皆さまに「安心して紹介できる病院」として信頼していただけるよう、迅速な受け入れと円滑な連携に努めてまいります。

皆さまにとりまして、本年が健やかで穏やかな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



令和八年 元旦
医療法人中山会 新札幌パウロ病院
院長 高階 俊光

外来診察医師表

車椅子の方や認知症の方、お見舞いに
来られたご家族や退院後の方も、
気になることやご心配ごとがあれば、
お気軽にご受診ください。

最新情報は
こちらからも
ご確認
いただけます



写真はイメージ

もちろん
予約なし
でもOK!

ご予約はお電話から! **011-897-4111**
(電話対応可能時間 9:00~12:00/13:00~16:00)

ご予約の患者さん優先のため、
速やかに受診していただけます!

(令和8年1月8日~)

		診療科目	月	火	水	木	金	土・日・祝
午前 9:00 ▼ 12:00 (受付11:30まで)	一般内科	佐々木	福島	川越	吉川	宮口	佐藤(則) (第2・4・5)	
		川越	佐藤(則) (第2・4・5)	-	川越			
		-	川越	-	-	川越		
	糖尿病内科		佐藤(則) (第2・4・5)			佐藤(則) (第2・4・5)		
	整形外科					津田		
	物忘れ外来・心療内科				中島			
	漢方外来	川越	川越	川越	川越	川越		
休診時間(12:00～13:00)								
午後 13:00 ▼ 17:00 (受付16:30まで)	一般内科	小島	小島	成田	成田	宮口	佐藤(則) (第1・3・5)	
		川越	佐藤(則) (第1・3・5)	川越	川越			
		-	川越	-	-	川越		
	循環器内科	小島	小島	成田	成田			
	糖尿病内科		佐藤(則) (第1・3・5)			佐藤(則) (第1・3・5)		
	皮膚科		加賀谷 (第2・3・4・5)			加賀谷		
	物忘れ外来・心療内科				中島			
	整形外科					津田		
	更年期外来		高階					
漢方外来	川越	川越	川越	川越	川越			

●当日の受付も承っております。●土曜・日曜・祝日・年末年始(12月30日~1月3日)は休診日となります。●発熱された方も受診可能です。
●循環器内科・皮膚科・糖尿病内科・整形外科・漢方外来・更年期外来の受診希望の方は、お気軽に窓口にご相談ください。



『回復期リハビリテーション病棟について』

リハビリテーション科専門医 小野 玄 医師

回復期リハビリテーション病棟は、脳梗塞、脳出血などの病気や、大腿骨骨折、脊椎圧迫骨折などのけがのため、急性期病院で治療や手術を受けた後の患者さんのための病棟です。

医学的・社会的・心理的な支援が必要な患者さんが、心身ともに回復した状態で自宅や社会などへ戻っていただくことを目的として、多くの専門職種がチームを組んでリハビリテーションを実施しています。

「回復期」という言葉は、集中的なリハビリテーションにより

身体の機能や日常生活動作（歩行、食事、排泄、入浴など）の改善が見込まれる期間を表しています。

この期間は、病気の種類や、けがをした部位、発症してからの間などにより左右されるため、回復期リハビリテーション病棟では、入院できる患者さんの傷病名、入院期間が決められています。

たとえば、脳梗塞や脳出血などは150日以内、大腿骨頸部骨折や圧迫骨折などは90日以内となっています。（下表参照）

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、頭部外傷、脊髄損傷など	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷など	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節などの骨折	90日
肺炎、外科手術などの治療時の安静による廃用症候群	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節の神経、筋、靱帯の損傷	60日
股関節、膝関節の人工関節置換手術後	90日



回復のためには、リハビリテーションを毎日継続して行うことが効果的です。

当院の回復期リハビリテーション病棟では、土日祝日を含め365日リハビリテーションを実施し、医師、看護師、看護補助者（介護職員）、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴

覚士（ST）、ソーシャルワーカー、管理栄養士、歯科医師・衛生士、薬剤師など…さまざまな専門技術・知識を持った医療スタッフがチーム一丸となって、患者さんが住み慣れた地域でその人らしく生活できるよう支援しています。



医事課からのお知らせ

回復期リハビリテーション病棟の入院費用について

回復期リハビリテーション病棟に入院した場合、入院料・リハビリテーション等の費用や食事代、病衣・日用雑貨代、テレビ・冷蔵庫代といった費用が発生します。こういった内訳になるかわかりにくいところがありますので、それぞれ具体的にどのような内容か、お知らせしたいと思います。

1.健康保険等の一部負担金

入院料やリハビリテーション等の各医療行為は、健康保険等が適用になり、実際に患者さんが支払う金額は、高額療養費制度を適用して5万から10万円程度になることが多くなっています。ただし医療費の助成を受けられている場合は、さらに安くなる可能性があります。

ちなみに、実際の医療費全体は1か月入院した場合で、だいたい90万円から100万円になることが多く、そのうちの1割程度を患者さんがご負担している計算となります。

2.食事療養費

一般的に1食につき510円が患者さんのご負担となります。30日×3食=90食の場合：510円×90食=45,900円
こちらも医療助成を受けられている場合は、やはり金額が変わる可能性があります。

3.病衣やタオル肌着、日用雑貨等(新札幌パウロ病院の場合)

当院が指定する業者と患者さんとの契約をさせていただいており、基本的なセット(お寝巻、タオル、日用雑貨)と肌着のセットで1日につき605円となっています。605円×30日=18,150円

4.テレビ、冷蔵庫の使用料(新札幌パウロ病院の場合)

テレビ、冷蔵庫を使用した場合、1日につき330円(税込)となります。330円×30日=9,900円(税込)

5.差額室代(新札幌パウロ病院の場合)

患者さんの希望で、特別な病室に入院した場合に発生する費用で、当院の回復期リハビリテーション病棟には、1日につき5,500円(税込)の病室があります。

健康保険等の一部負担金や食事療養費は、どの病院の回復期リハビリテーション病棟であっても、同じ計算となりますが、実際の金額は患者さん毎によって異なり、上記は一例です。また、病衣代やテレビ代などは病院毎で金額を定めており、上記は新札幌パウロ病院の例となります。

医事課 課長 宇野田 毅



※「2.食事療養費」、「3.病衣やタオル肌着、日用雑貨等」の金額は非課税です。

EVENT INFORMATION

医療法人中山会では、入院患者さんや利用者さんが充実した時間を過ごせるよう、季節ごとに様々なイベントを開催しています。

デイサービスセンター ぱうろ温泉 秋の運動会



通所リハビリテーション ふる里 茶道体験 和のおもてなし体験会



通所リハビリテーション ふる里 秋の運動会



新札幌パウロ病院 昭和の歌 クリスマスコンサート



デイサービスセンター ぱうろ温泉 ぱうろ音楽祭



通所リハビリテーション ふる里 お菓子作り 中庭で取れたさつま芋でスイートポテト





PAULOS

CROSS



TALK

職員対談インタビュー

「パウロクロストーク」

新札幌パウロ病院で働く職員さんにインタビュー。

今号では、理学療法士の竹内さんと、作業療法士の加藤さんへのインタビューを対談形式でお届けします！

2人の副主任がそれぞれの視点で語る『教育』とは…？

» 竹内さん経歴

理学療法士 副主任

1990年に免許を取得後、臨床で19年、教育機関で16年の経験をする。

現在は「新札幌パウロ病院の教育担当」として、YouTubeを活用した研修動画の作成等、リハビリ科の教育面での新たな取り組みを進めている。



» 加藤さん経歴

作業療法士 副主任

大学卒業後、生命保険会社へ入社したが、家族の病気をきっかけに、作業療法士の道を志す。2001年には三草会クラーク病院に入職し、2005年より回復期病棟の専従となり、作業療法部門の管理・運営にかかわる。定年退職後、2025年4月より「新札幌パウロ病院の教育担当」として、日々の業務に従事している。

Q.リハビリスタッフを目指したきっかけを教えてください。

加藤さん 私は元々、大学卒業後は生命保険会社で勤務していました。8年ほどの勤務を経て、家族の病気をきっかけにOTの学校に入学しました。学生を続けながら両親の面倒も見れるということでも。あまり志は高くはないです(笑)

竹内さん 僕は元々、高校を出てから工業系を目指していたのですが、そこで失敗して…。たまたま予備校の夏休みに、友人から医療系の漫画を借りたことがきっかけで、「人の夢で飯を食うのもありかな」と思い、色々探しているうちに出てきたのが理学療法士でした。当時は、リハビリというよりは、「人の役に立てる自分を作れば」という思いから始まっています。

Q.入職後の教育について教えてください。

当院でこれからどのような教育を行っていきたいですか。

また、新たな試みはありますか。

加藤さん 自分より経験年数の少ない新人さんや中堅の方が、これからセラピストとしてキャリアを形成していく上で、「サポートする立場」として関わっていければと思っています。

新たな試みとしては、社会的情勢や患者さんの変化に上手く対応できるように対策を考えていかなければならないかなと。

竹内さん 僕は「自分がこれまで感じたものを伝えていく」スタイルで関わってみたいです。自分がこういう風に感じた・捉えたという点で、ディスカッションができればと思っています。今は、SNSの時代ですから、技術や知識を共有するためにYouTubeを用いて、今後教育を進めていきたい取り組んでいます(笑)

加藤さん 「教育」というと、どうしても上から目線になってしまうので、我々が他のメンバーを教育するというよりも、職場全体で関わり合って、お互いに教えたり・教えられたりという関係が構築されるのが良いかなと思っています。

竹内さん まさしくその通りですね。お互いに自分に無いものに気づいて、フォロワーをし合いながら、組織を育てていければ一番いいのかなと思いますね。

Q.新入職者や入職を考えている方にとって、どのような活躍の場があると思いますか。

竹内さん お互いに切磋琢磨できる土壌があり、「患者さんの役に立ちたいから知恵を貸してほしい」という関わり合いのきっかけを、スタッフ全員で作っていけるので、みんなが主役のリハビリテーションができる場所じゃないかなと思います。

加藤さん 当院のリハビリテーションサービスをどのように広げていくかという視点でお話すると、1つは回復期・療養病床など、院内でも色々あるので、そのなかでどういう風に新たな動きを作っていくか。もう1つは、今後入職される方には、当院のリハビリテーション科の良さを、どのように外部に発信していくかを考えることで職域の幅が広がっていくと感じています。

動画でしか見られない質問も公開中！

動画はこちらからご覧ください



あなたらしく活躍できる職場で一緒に働きませんか？ [採用情報]



PAULOS LETTER

2026 WINTER ISSUE



無料送迎バスのご案内

新さっぽろ駅発

(地下鉄新さっぽろ駅 9番出口アーケード)

時刻表

8:45	9:55
10:45	12:50
14:20	土・日・祝日も運行
15:20	16:20



もみじ台北7丁目バス停前発

時刻表

8:45	9:45
10:45	13:15
14:45	土・日・祝日も運行



※ 黄色の時間以外は平日のみの運行となります。※交通事情や天候等により、到着時間が変動する場合がございます。あらかじめご了承ください。



医療法人中山会

新札幌パウロ病院

〒004-0002 札幌市厚別区厚別東2条6丁目4番1号

お問い合わせ

☎ 011-897-4111

当院ホームページはこちらから→

<https://www.byo-in.com/>

パウロ病院

